

平成26年度 第1回
函館市国民健康保険運営協議会

(1) 諮問事項

賦課限度額の改定について

	函館市		国が定める額	
	現行	改定額	現行	改定額
基礎(医療給付費) 賦課限度額	50万円	51万円	51万円	
後期高齢者支援金等 賦課限度額	14万円	16万円	14万円	16万円
介護納付金 賦課限度額	12万円	14万円	12万円	14万円

※賦課限度額 保険料の上限額

改 定 理 由

医療費の増嵩に伴う保険料負担の増加が避けられないなか、中間所得者層の保険料負担の緩和を図るため、賦課限度額を改定したい。

年 度	市の限度額(※)
平成21年度	66万円
平成22年度	71万円
平成23～25年度	76万円
平成26年度	81万円

※ 医療給付費，後期高齢者支援金等および介護納付金分を合わせた限度額

平成26年度 料率(医療給付費分)

賦課総額 5,602,260千円



2,801,130千円
 総所得額 25,015,848千円

1,680,678千円
 被保険者 70,075人

1,120,452千円
 世帯 40,995世帯
 (1/4軽減 1,374世帯)
 (1/2軽減 2,486世帯)

↓
 11.20% (50万円据置)

↓
 23,990円

↓
 25,900円

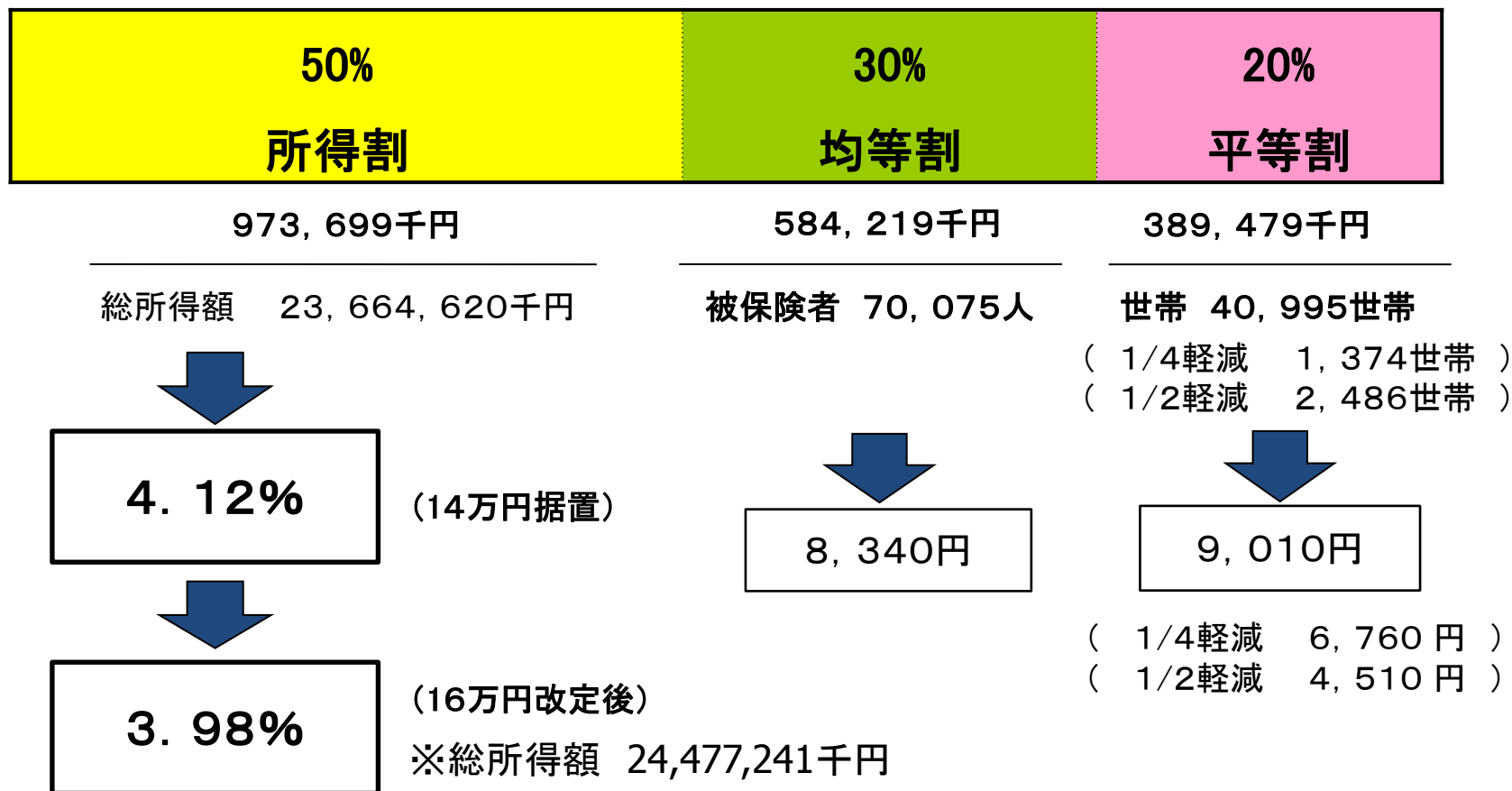
↓
 11.16% (51万円改定後)
 ※総所得額 25,107,902千円

(1/4軽減 19,430円)
 (1/2軽減 12,950円)

※ 平等割の()は、二人世帯の被保険者の一方が後期高齢者医療制度に移行し、単身世帯となった場合に5年間適用(平等割1/2負担),その後3年間は特定継続世帯(平等割3/4負担)。

平成26年度 料率(後期高齢者支援金等分)

賦課総額 1,947,397千円



※ 平等割の()は、二人世帯の被保険者の一方が後期高齢者医療制度に移行し、単身世帯となった場合に5年間適用(平等割1/2負担)、その後3年間は特定継続世帯(平等割3/4負担)。

平成26年度 料率(介護納付金分)

賦課総額 856,107千円



428,054千円

総所得額 11,181,188千円



3.83%

(12万円据置)



3.62%

(14万円改定後)

※総所得金額 11,833,407千円

256,832千円

被保険者 27,464人



9,360円

171,221千円

世帯 22,606世帯

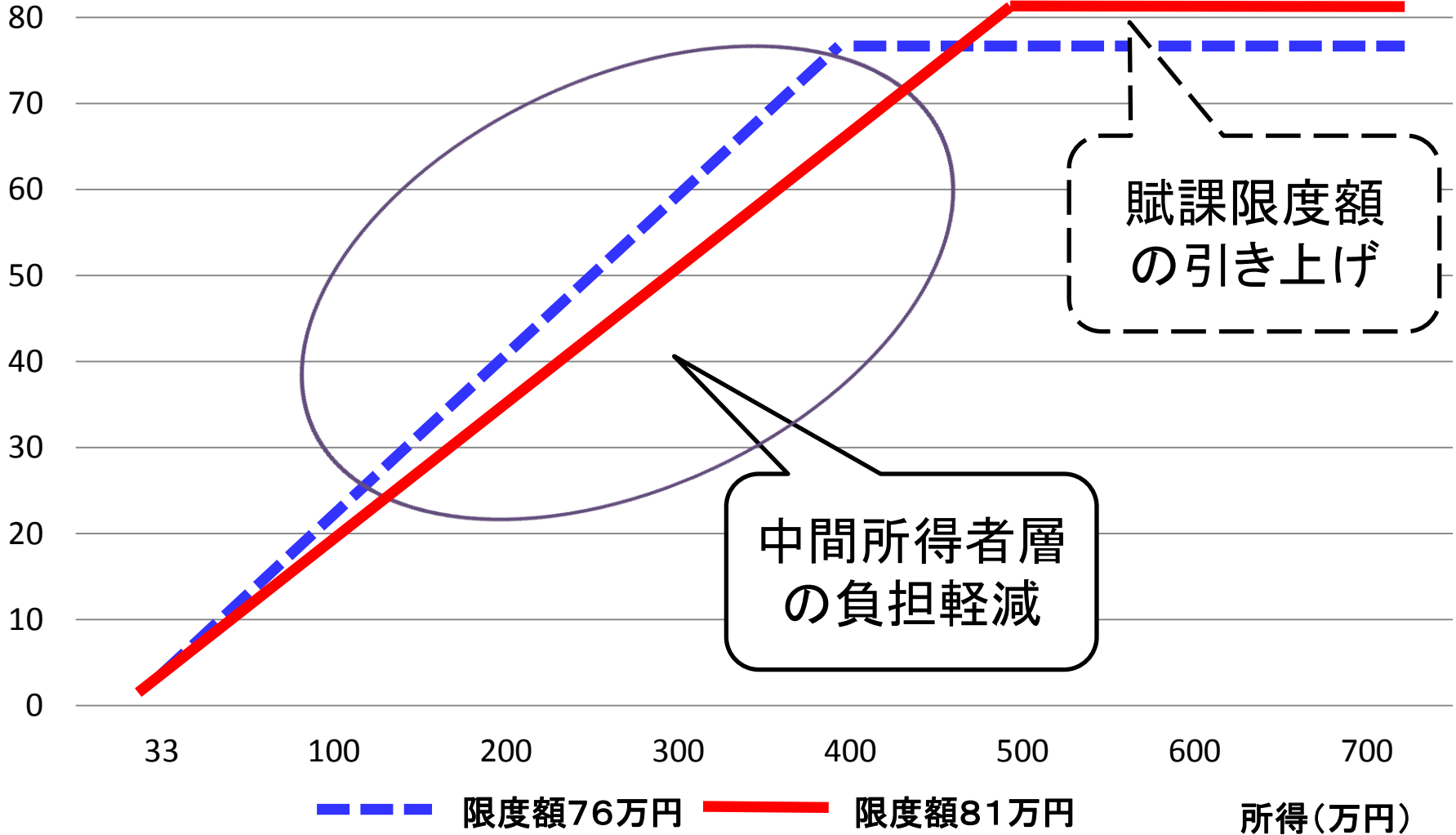


7,580円

賦課限度額改定による保険料の影響

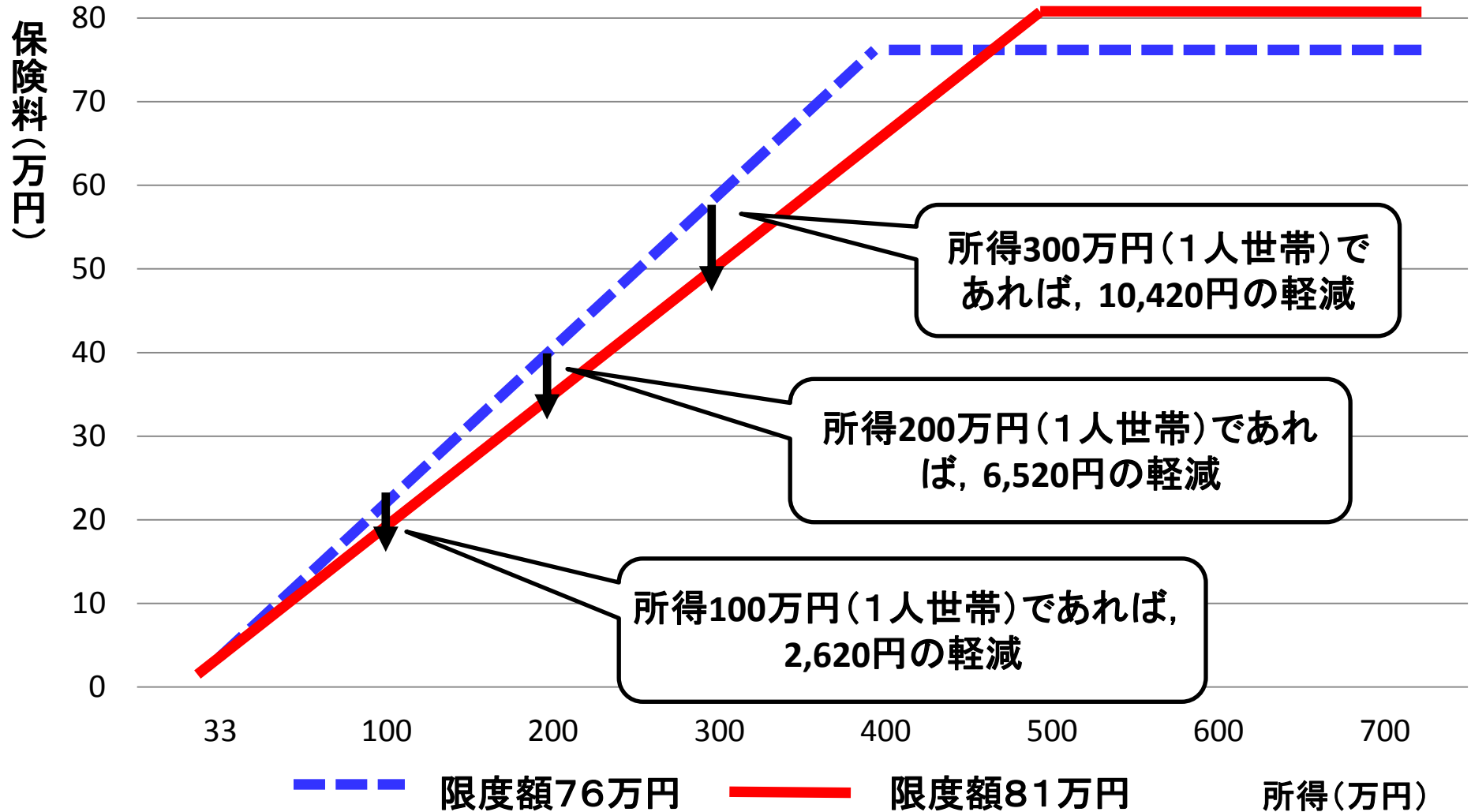
(医療分 50万円→51万円 後期分 14万円→16万円 介護分12万円→14万円)

保険料(万円)



賦課限度額改定による保険料の影響

(医療分 50万円→51万円 後期分 14万円→16万円 介護分12万円→14万円)

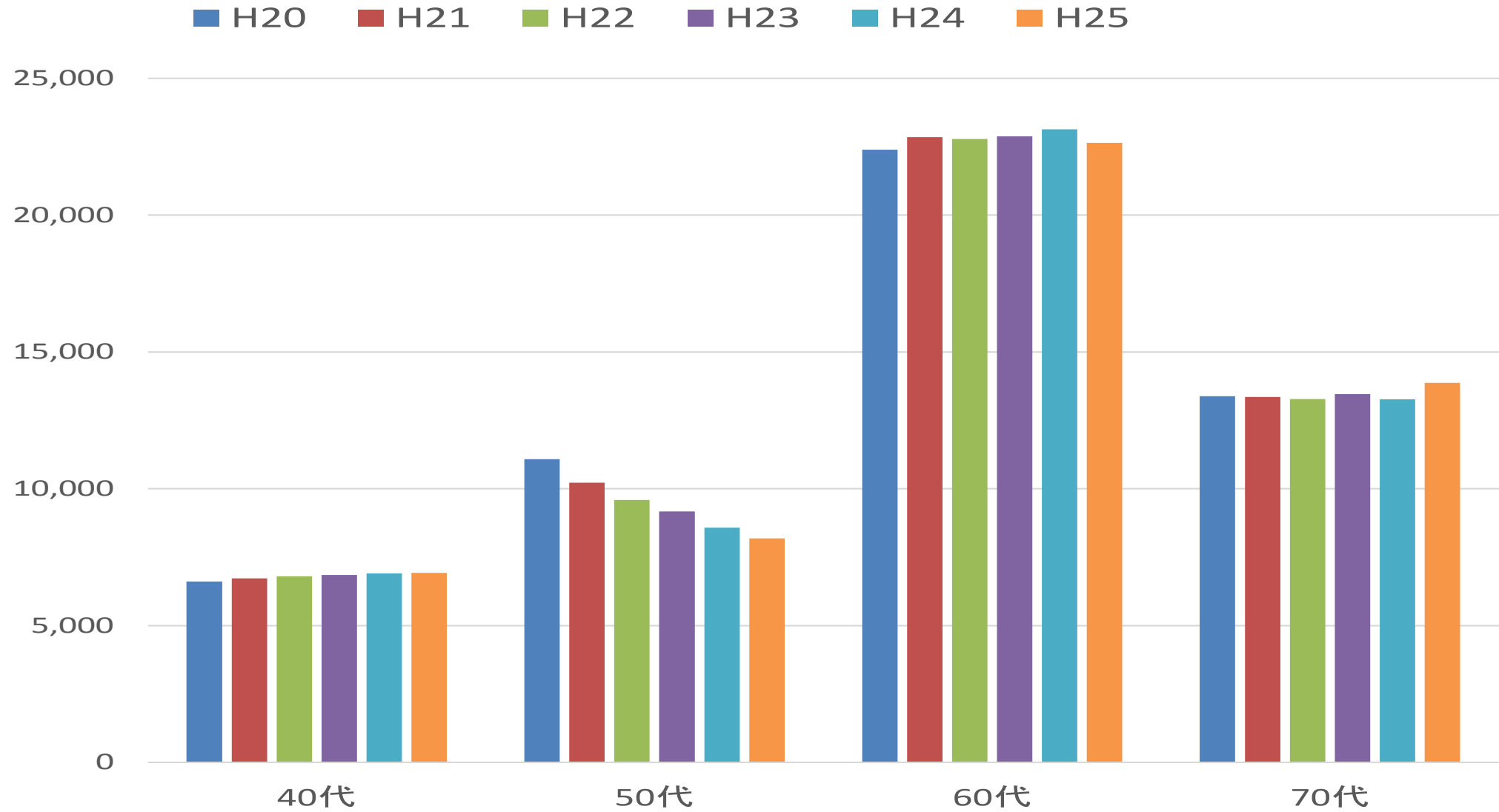


道内主要都市における賦課限度額の推移

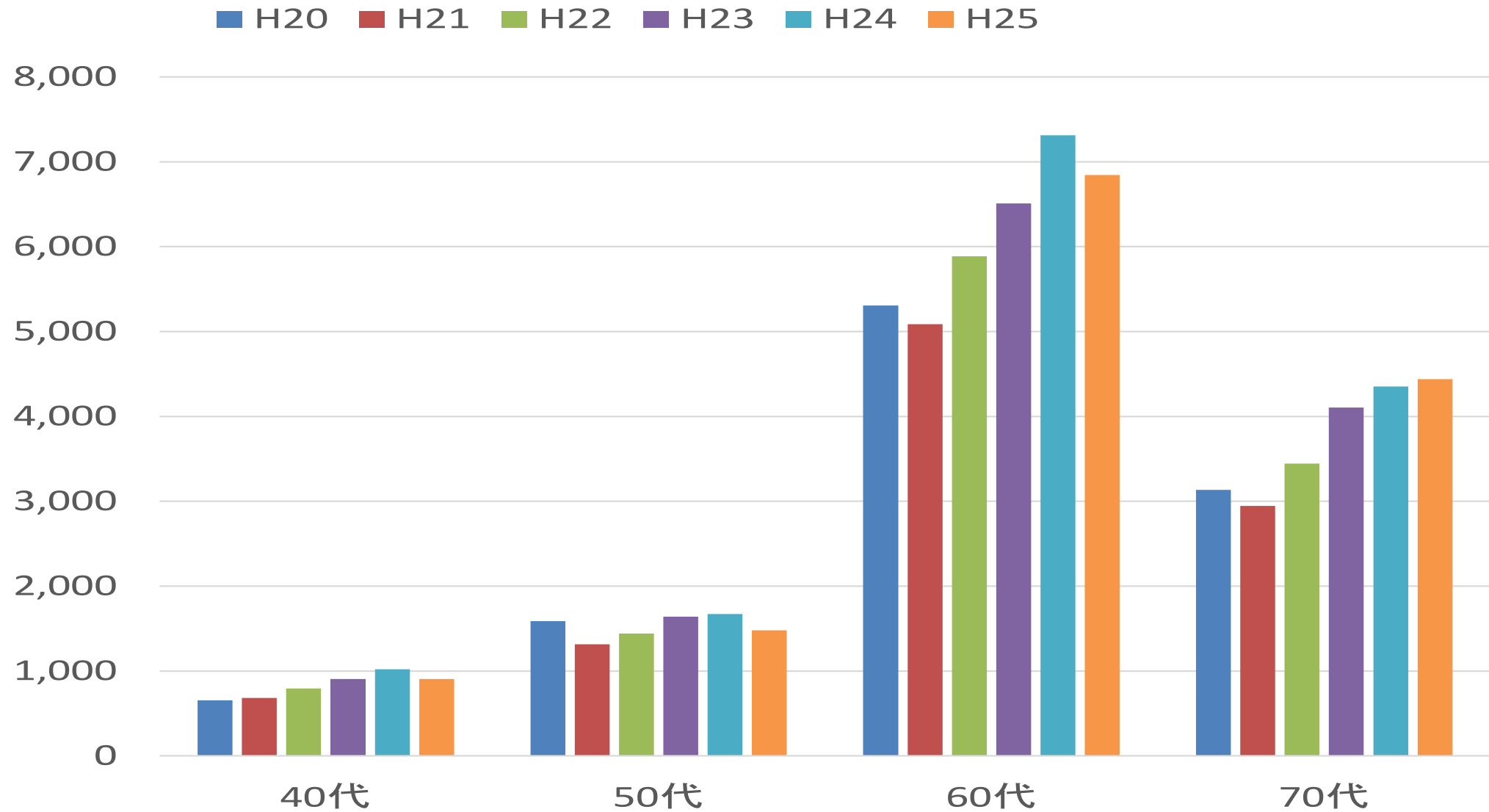
(単位：万円)

区分	平成24年度			平成25年度			平成26年度(予定額)		
	医療	後期	介護	医療	後期	介護	医療	後期	介護
国	51	14	12	51	14	12	51	16	14
函館市	50	14	12	50	14	12	51	16	14
札幌市	51	14	12	51	14	12	51	16	14
室蘭市	51	14	12	51	14	12	51	16	14
釧路市	51	14	12	51	14	12	51	16	14
帯広市	51	14	12	51	14	12	51	16	14
北見市	51	14	12	51	14	12	51	16	14
旭川市	50	13	10	50	13	10	50	15	12
小樽市	51	14	12	51	14	12	51	14	12
苫小牧市	50	13	10	50	13	10	50	13	10
江別市	51	14	12	51	14	12	51	14	12

1. 年代別健診対象者数(H20～25)

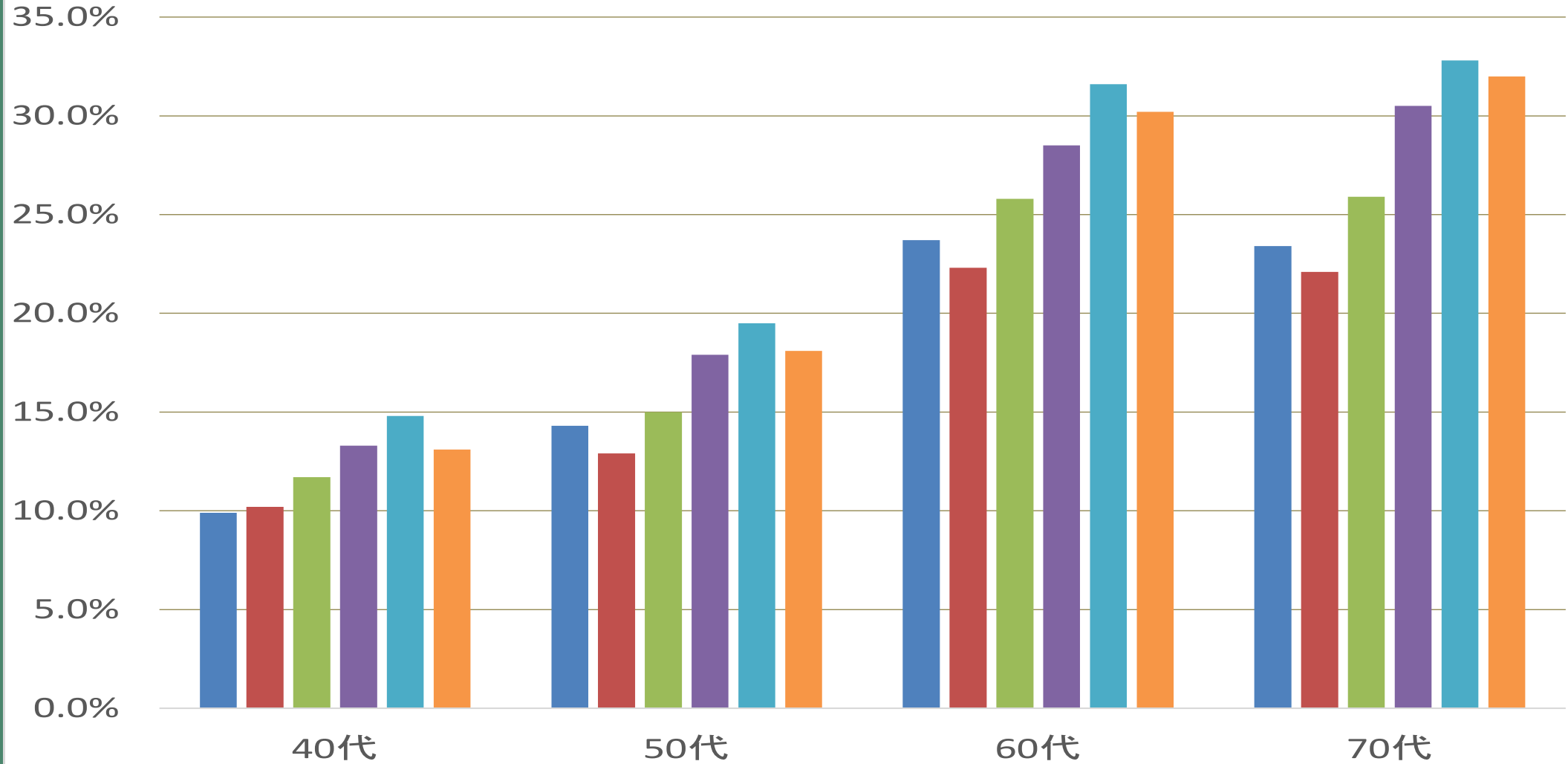


2. 年代別受診者数(H20～25)



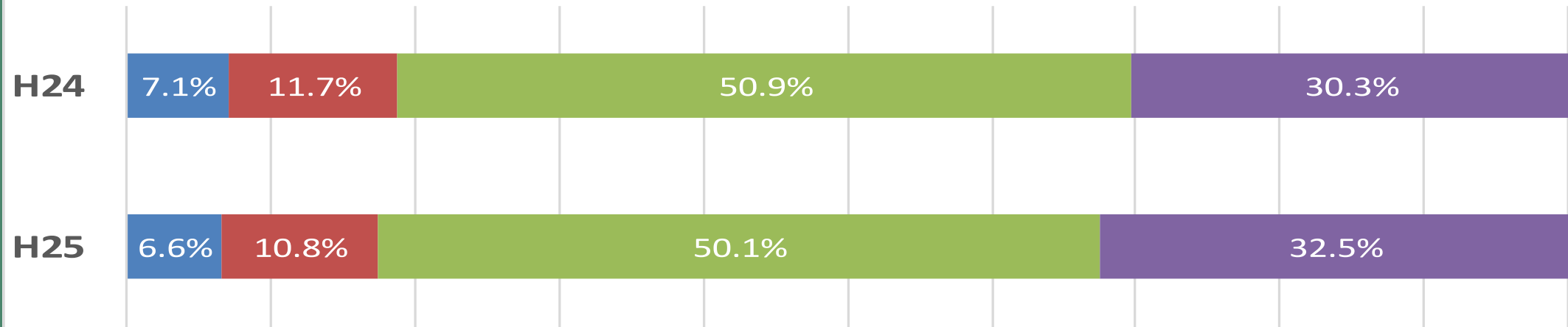
3. 年代別受診率(H20～25)

■ H20 ■ H21 ■ H22 ■ H23 ■ H24 ■ H25



■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代

4. 年代別受診者構成割合 (H24vsH25)



5. 休日健診年代別受診者構成割合 (H24vsH25)

